

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 30 日 (2020.7.30)

【公開番号】特開 2019-48889 (P2019-48889A)

【公開日】平成 31 年 3 月 28 日 (2019.3.28)

【年通号数】公開・登録公報 2019-012

【出願番号】特願 2018-242879 (P2018-242879)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/64 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 K 8/891 (2006.01)

A 6 1 K 38/06 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/06 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2017.01)

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/64

A 6 1 Q 19/00

A 6 1 K 8/891

A 6 1 K 38/06

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 9/06

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 47/32

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 19 日 (2020.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

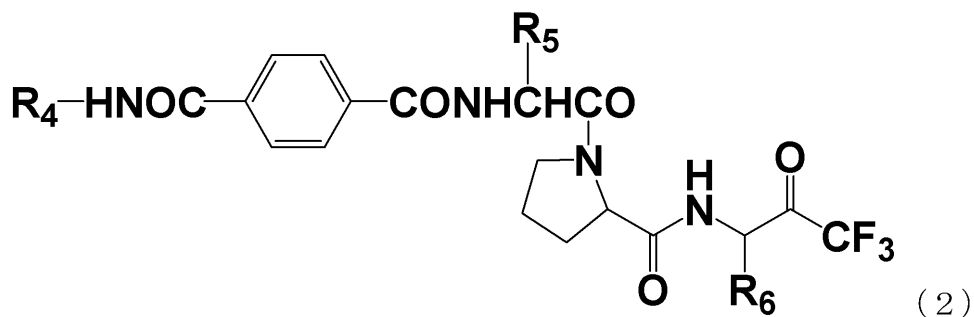
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1) 下記一般式 (2) に表される化合物、その異性体及び / 又はそれらの薬理学的に許容される塩と、2) 部分架橋型メチルポリシロキサンを含有することを特徴とする、オイルゲル剤形の皮膚外用剤。

【化 1】



[式中、R₄は、カルボキシル基により置換された炭素数1～4の直鎖又は分岐のアルキル基を表し、R₅及びR₆は、それぞれ独立に、炭素数1～4の直鎖又は分岐のアルキル基を表す。]

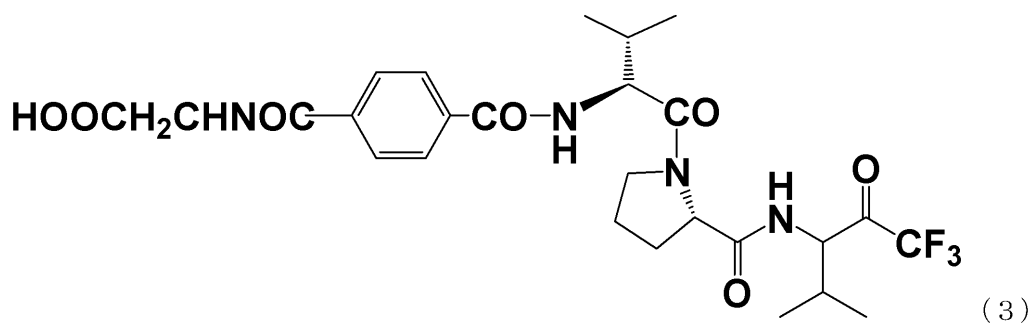
【請求項 2】

さらに、前記部分架橋型メチルポリシロキサン以外のシリコーンオイルを含有することを特徴とする、請求項1に記載のオイルゲル剤形の皮膚外用剤。

【請求項 3】

前記一般式(2)に表される化合物が、下記式(3)に表される3(RS)-[[4-(カルボキシメチルアミノカルボニル)フェニルカルボニル]-L-バリル-L-プロリル]アミノ-1,1,1-トリフルオロ-4-メチル-2-オキソペンタンであることを特徴とする、請求項1または2に記載のオイルゲル剤形の皮膚外用剤。

【化 3】



【請求項 4】

更に、球状粉体を含有することを特徴とする、請求項1～3の何れか1項に記載のオイルゲル剤形の皮膚外用剤。

【請求項 5】

前記球状粉体が、有機球状粉体であることを特徴とする、請求項4に記載のオイルゲル剤形の皮膚外用剤。

【請求項 6】

前記球状粉体が、ポリメチルメタクリレートであることを特徴とする、請求項4または5に記載のオイルゲル剤形の皮膚外用剤。

【請求項 7】

前記球状粉体が、皮膚外用剤全量に対し12～50質量%含有されることを特徴とする、請求項4～6の何れか1項に記載のオイルゲル剤形の皮膚外用剤。